

様式第3号（第7条関係）

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

水戸市寿市民センター運営審議会

2 開催日時

令和5年3月2日（木）午後2時から午後2時30分まで

3 開催場所

水戸市寿市民センター

4 出席した者の氏名

（1）委員

新島洋，皆川日出子，廣瀬明良，雨谷京子，齋田由加理，笹沼はるみ

（2）執行機関

柳橋剛，勝山実千代

5 議題及び公開・非公開の別

（1）令和4年度利用状況及び事業報告について（公開）

（2）令和5年度事業計画（案）について（公開）

（3）令和5年度定期講座募集（案）について（公開）

（4）その他（公開）

6 非公開の理由

7 傍聴人の数

0名

8 会議資料の名称

令和4年度第2回水戸市寿市民センター運営審議会

9 発言内容

議長： 議事に入ります。令和4年度利用状況及び事業報告について、事務局から御説明願います。

執行機関： （資料に基づき説明）

議長： ただいまの事務局の説明について、御質問などはございませんか。

___委員： 家庭教育強化事業は「パッケージ作り」ということで、小学生が参加されたとのことですが、これは親も一緒に参加するのでしょうか。

執行機関： 保護者の方も一緒に参加はできますが、小学生なら子どもだけで参加できる内容になっております。「なんでもパッケージ」と題しまして、パッケージできる機械を講師の方にお持ち頂いて、自分の身近なものをなんでもパッケージしてしまうという工作講座でございました。児童の皆さんは自分でパッケージの絵を描いて、身近な消しゴム、せみのぬげがら、貝殻などを商品のようにパッケージしていました。

___委員： 小学校でも家庭教育学級として、新1年生の保護者を対象に講演会を開催していて、今年度は私が話をしたのですが、市には、家庭教育に関する専門の講師などはいらっしゃるのでしょうか。市民センターを通して講師の方をお願いできるのでしょうか。

執行機関： 家庭教育に関する講師は、御存じかとは思いますが、教育委員会の生涯学習課で把握していると思います。市民センターで指導実績のある方であれば、市民センターで紹介等することも可能です。何か家庭教育の関係で小学校と協力・連携できることがありましたら、協力してまいりますのでよろしく願いいたします。

議長： 他に御質問などはございませんでしょうか。

なければ、次の議題に移ります。令和5年度事業計画について、事務局から御説明願います。

執行機関： （資料に基づき説明）

議長： ただいまの事務局の説明について、御質問などはございませんか。

___委員： 家庭教育強化事業について、小学校と連携して、PTAや保護者向けにやっていたらありがたいと思いますので、お願いいたします。

___委員： 「寿ふれあいのつどい」は2日間の開催となっておりますが、これは以前から2日間だったのででしょうか。先月は市役所でいきいき交流センターの合同展示などもありましたが、もっと長い期間展示をしています。期間が短いと都合によって見に来られない方もいると思うので、せっかく展示をするので、もう少し期間を延ばして展示してはと思いますが、そのへんはいかがでしょうか。

執行機関： 「寿ふれあいのつどい」の期間につきましては、ここ3年はコロナ禍のため

開催中止となっておりますが、それ以前も2日間で開催をされてきたようです。

いらっしゃる方々にとっては、会期が2日間ですので、御都合によっては、2日の間に見に来られない可能性もあるかと思えます。

今後、期間を延長する場合、市民センターの会場の確保、展示するパネルの確保がございしますが、これらは市民センターのほうで調整するといったしまして、展示される各クラブの方々に毎日係員をお願いしていますので、それがどのくらい御負担になるのか、クラブによってお考えがいろいろあるかと思えますので、出展される利用者の方々の御意見をよく伺って、期間を長期にすることも可能であれば、検討させていただきたいと思えます。

議長： ほかに御意見等がありますか。

それでは私のほうから。今、子育てのことで出ましたように、やはり学校教育というのは地域一体ですので、先ほど言われましたように、学校に講師の方が行って、子どもたちに社会教育の時間を設けたりすることが大事ですね。これから将来を担う子どもたちのことですので、地域の協力をいただきながら、家庭・学校・地域の関係が非常に希薄になっていると言われていていますので、学校と地域の連携がこれからの課題なのかなと思っています。

他に御意見・御質問などはございせんでしょうか。

なければ、次の議題に移ります。令和5年度定期講座募集（案）について、事務局から御説明願います。

執行機関： （資料に基づき説明）

議長： ただいまの事務局の説明について、御質問などはございせんか。

___委員： 定期講座の募集については、クラブによって募集人数の差がありますが、最低何人から募集できるのでしょうか。

執行機関： 定期講座につきましては、地域のニーズに応じて市民センター主催の教室として新規募集をし、自主運営のクラブに移行しております。新たな募集人数につきましては、現在の人数によって差がございします。人数については何人から何人までという特に明確な決まりはないのですが、会費で講師謝金や材料費等を賄いますので、自主運営できる人数は必要になります。5人くらいで運営しているクラブも、20人以上のクラブもございします。

新規講座のテーマについて何か御要望がありましたら、今、世の中も変わっていますので、定期講座でも、各種講座でも、今までと違う新しいテーマでの募集もしてまいりたいと思えますので、テーマがありましたらぜひお寄せいただきたいと思えます。

議 長： ほかに御意見・御質問はございますか。その他何かありますか。事務局から何かありますか。

執行機関： 事務局からは特にありませんが、市民センターの運営について、資料の内容に沿ってでも、全く違う話でも構わないのですが、何か委員の皆様方から御意見がありましたらお願いいたします。

___委員： 子育て広場につきましては、アルコール消毒用の噴霧器を購入し、マットを簡単に消毒できるようになり、楽になりました。おもちゃも充実してきました。2月は9組の参加がありました。若いお母さんが一人で子どもと向き合うのではなく、親同士で仲良しになって、その次も楽しく来られるように宣伝をしたいと思います。町内回覧等で宣伝しているのですが、どういう宣伝をしたらいいかと思っています。

執行機関： 女性会の御協力で開催していますが、月によって参加人数にばらつきがあるので、広報の方法等工夫してまいりたいと思います。

___委員： 「広報みと」には載りますか。

執行機関： 子育て広場については、「広報みと」には不定期で掲載されています。

___委員： 0～1歳の赤ちゃんが多いです。女性会ではチラシを会場で配るようにするのですが、赤ちゃんといとなかなか外に出るのが大変なので、私達もお役に立ちたいと思っています。来れば楽しいと思いますので、きっかけができたらと思っています。

議 長： ありがとうございます。その他特になければ、本日の議事は終了ということになります。事務局にお返しいたします。

執行機関： ありがとうございます。

以上で、令和4年度第2回水戸市寿市民センター運営審議会を閉会いたします。本日は、お忙しいところ、ありがとうございます。